

2025年度

川南109号線・7-2

福山市神辺町地内

道路転落事故防止工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=89.3m 転落防止柵設置工 L=86.1m 重力式擁壁工 L=80.8m (V=52m3) アスファルト舗装工 A=64m2 コンクリート舗装工 A=114m2 区画線工 L=94.1m 道路鋸 N=15個	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路転落事故防止工事（川南109号線・7-2）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3 日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第5節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第6節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日適用工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について）によるものとします。

土木関連工事における福山市週休2日適用工事の実施について

1 福山市週休2日適用工事の実施に係る用語の定義は次の各号に定めるものとする。

(1) 「週休2日」とは、次のアからウまでに定める区分に応じ、各条件を満たすものをいう。

ア 「完全週休2日(土日)」とは、対象期間の全ての週(原則として、土曜日から金曜日までの7日間とする。以下同じ。)毎に現場閉所又は現場休息(以下「現場閉所等」という。)を原則として土曜日及び日曜日に指定し、1週間に2日以上現場閉所等を行うものをいう。

イ 「月単位の週休2日」とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所等の日数が、4週8休(現場閉所等の割合が28.5%(8日/28日)以上のものをいう。以下同じ。)以上であるものをいう。

ウ 「通期の週休2日」とは、対象期間内において現場閉所等の日数が4週8休以上のものをいう。

(2) 「現場閉所」とは、巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。

(3) 「現場休息」とは、分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。

(4) 「対象期間」とは、工事着手日(準備期間(契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。)を除く。)から工事の完成日(後片付け期間(契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。)を除く。)までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。

ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間

イ 工場製作のみが行われている期間

ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間

(5) 「発注者指定型」とは、週休2日適用工事として発注者が指定するものをいう。

(6) 「受注者希望型」とは、受注者が工事着手前に、発注者に対して週休2日適用工事として取り組む旨を申し出たものをいう。

2 週休2日は、次のアからウまでに定める区分に応じ、各号に定めるところにより実施するものとする。

ア 完全週休2日(土日)

1 (1)アに定めるところにより実施するものとする。ただし、対象期間内のうち、日数が7日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで実施できるものとする。

イ 月単位の週休2日

1 (1)イに定めるところにより実施するものとする。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では4週8休に満たない月又は日数が28日に満たない月においては、当該

月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより実施できるものとする。

ウ 通期の週休2日

1 (1)ウに定めるところにより実施するものとする。

- 3 受注者は、受注した工事が発注者指定型の場合は、工事着手までに監督員に対し、実施する週休2日の区分について申し出るとともに、現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（様式1）（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 4 受注者は、受注した工事が受注者希望型の場合は、工事着手までに監督員に対し、週休2日実施の有無及び実施する週休2日の区分について申し出るとともに、実施する場合は計画表を提出するものとする。なお、工事着手前に週休2日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休2日を実施する旨の申出は受け付けないものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
 - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
 - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日適用工事である旨を標示板の見えやすい位置に記載して工事現場に設置しなければならない。この場合において、記載内容は、別記様式に定めるものを基本とするものとする。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日（7日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。
- 10 発注者指定型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、完全週休2日（土日）を達成したと認めた場合は、完全週休2日（土日）の補正係数を適用して変更契約し、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

月単位の週休2日の経費を見込んで発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成できなかった場合は、月単位の週休2日の補正係数を除いて変更契約を行うものとする。

- 11 受注者希望型の工事の経費の補正は次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 土木工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、達成した週休2日の区分に応じて完全週休2日（土日）（港湾工事を除く。）又は月単位の週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

(2) 港湾工事

週休2日の経費は見込まず発注し、現場閉所等の実績に基づき、月単位の週休2日を達成したと認めるとき、当該週休2日の補正係数を適用して変更契約を行うものとする。

12 土木工事（港湾工事を含む。）に係る経費の補正については、次の各号に掲げる現場閉所等の実績に基づき、当該各号に定める補正係数、別表土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）及び土木工事標準単価の補正係数の表に定める補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、月単位の週休2日を達成した場合に限り、第2号に定める補正係数及び別表港湾工事市場単価の補正係数の表に定める補正係数により、経費の補正を行うものとする。

(1) 完全週休2日（土日）

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.02
ウ 現場管理費	1.03

(2) 月単位の週休2日

ア 労務費	1.02
イ 共通仮設費	1.01（港湾工事を除く。）
ウ 共通仮設費	1.02（港湾工事に限る。）
エ 現場管理費	1.02（港湾工事を除く。）
オ 現場管理費	1.03（港湾工事に限る。）

13 12(1)ア及び12(2)アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

14 土木工事については、完全週休2日（土日）又は月単位の週休2日を達成したとき、港湾工事については、月単位の週休2日を達成したときに工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

15 週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

16 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
鉄筋工		1.02	1.02
ガス圧接工		1.01	1.01
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.00
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.02
	撤去	1.02	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.01
道路標識設置工	設置	1.00	1.00
	撤去・移設	1.01	1.01
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.02
法面工		1.01	1.01
吹付砕工		1.01	1.01
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.01	1.01
道路植栽工		1.02	1.02
公園植栽工		1.02	1.02
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.02
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.00
グルーピング工		1.00	1.00
軟弱地盤処理工		1.01	1.01
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.01
砂基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.02
	機械施工	1.02	1.02
組立マンホール設置工		1.01	1.01
小型マンホール工		1.00	1.00
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.00
	取付管布設及び支管取付工	1.01	1.01

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 の週休2日
底面工	1.01
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.02
足場工	1.01
鉄筋工	1.02
吊鉄筋工	1.02
型枠工	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.02
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.02
止水板工	1.02
上蓋工	1.02
伸縮目地工	1.01
係船柱取付	1.02
防舷材取付	1.02
車止・縁金物取付	1.02
係船柱撤去	1.02
防舷材撤去	1.02
車止撤去	1.02
電気防食取付	1.02
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.02
防砂目地板取付工（水中施工）	1.02
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.02
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.01
ペトロラタム被覆	1.02
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.02
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.02
かき落とし工	1.02
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.01
汚濁防止枠設置・撤去	1.01
灯浮標設置・撤去	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.00
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.02
異形ブロック製作型枠工	1.02
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.02
異形ブロック製作給熱養生	1.01

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		月単位 の週休２日	完全 週休２日 (土日)
区画線工		1.02	1.02
高視認性区画線工		1.02	1.02
橋梁塗装工		1.01	1.01
構造物とりこわし工	機械	1.01	1.01
	人力	1.02	1.02
コンクリートブロック積工		1.02	1.02
排水構造物工		1.02	1.02

(1)

ご協力をお願いします	
週休2日適用工事	
〇〇〇〇〇を なおしています	
〇〇年〇〇月まで	
時間帯〇:〇〇~〇:〇〇	
〇〇〇〇工事	
発注者	福山市 〇〇〇〇課 電話 000-000-0000
施工者	〇〇〇〇建設株式会社 電話 000-000-0000

(2)

週休2日適用工事	
この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。	
発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課	
受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
(A3サイズ以上)	

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.08.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種	04 道路改良工事		
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)		
復興補正区分	00 補正なし		
週休補正区分	00 補正なし		
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
I C T補正区分	00 補正なし		
冬期補正係数	00 補正なし		
緊急工事区分	00 通常工事 0 %		
前払金支出割合区分	00 補正無し		
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
防護柵工	1	式			Y1G0207 レベル2
防止柵工	1	式			Y1G020703 レベル3
転落防止柵 【柵高,作業区分】	1	式			Y1G02070305 レベル4
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	82	m			SS000145 00 単第0 -0001 表
箱抜き 型枠各種	6	m			SPK25040261 00 単第0 -0002 表
横断・転落防止柵 アンカーボルト固定 材料費(各種) [規]100m未満	4	m			SS000147 00 単第0 -0003 表
横断・転落防止柵 防護柵撤去 土中建込 ビーム式・パネル式	78	m			SS000153 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
横断・転落防止柵 防護柵撤去 コンクリート建込 ビーム式・パネル式	5	m			SS000153 00 単第0 -0005 表
横断・転落防止柵 防護柵撤去 アンカーボルト固定 ビーム式・パネル式	4	m			SS000153 00 単第0 -0006 表
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1E01010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	6	m3			SPK25040001 00 単第0 -0007 表
路床盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501レベル4
敷均し・水締め 人力	60	m3			V000000300 00 単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土材料		m3			Y1E01010507レベル4
土工用水砕スラグ 5mm以下	80	m3			T0254 00
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離27.0km以下(17.0km超)	6	m3			SPK25040002 00 単第0 -0009 表
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 再生工場搬入 表土	6	m3			T9003 00
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打擁壁工					Y1E010606 レベル3
	1	式			
コンクリート 【擁壁の種類,平均高さ,コンクリート規格】 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】		m3			Y1E01060603レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	52	m3			SPK25040157 00 単第0 -0010 表
型枠 【型枠の種類】		m2			Y1E01060605レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	212	m2			SPK25040159 00 単第0 -0011 表
鉄筋 【鉄筋材料規格・径】		t			Y1E01060604レベル4
鉄筋工 SD345 D13 一般構造物 [規]10t未満	0.06	t			SS000099 00 単第0 -0012 表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	160	孔			SPK25040114 00 単第0 -0013 表
目地板 【目地板の種類,目地板厚さ】		m2			Y1E01060608レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板 t=10mm	5	m2			SPK25040118 00 単第0 -0014 表
水抜パイプ 【管径・管種類, フィルターの有無】		m			Y1E01060610 レベル4
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径75(89×2.7)	48	m			TTPCD0401 00
コンクリート 【擁壁の種類, 平均高さ, コンクリート規格】 【養生費, コンクリート夜間割増の有無】		m3			Y1E01060603 レベル4
水抜部コンクリート舗装	1	式			V000000200 00 単第0 -0015 表
小口止コンクリート 【Co規格】		m3			Y1E01070314 レベル4
1号小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.2	m3			SPK25040051 00 単第0 -0018 表
2号小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.3	m3			SPK25040051 00 単第0 -0019 表
3号小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.2	m3			SPK25040051 00 単第0 -0020 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
4号小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.2	m3			SPK25040051 00 単第0 -0021 表
縁石工	1	式			Y1G0206 レベル2
縁石工	1	式			Y1G020603 レベル3
歩車道境界ブロック 【ブロック規格】		m			Y1G02060301 レベル4
歩車道境界ブロック A種(150/170×200×600) 片斜片面R 設置 RC-40 養生工有り	66	m			SPK25040290 00 単第0 -0022 表
舗装工	1	式			Y1G0204 レベル2
舗装工	1	式			Y1G020402 レベル3
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G02040208 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	64	m2			SPK25040237 00 単第0 -0023 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G02040211レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	64	m2			SPK25040244 00 単第0 -0024 表
コンクリート舗装 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G02040211レベル4
コンクリート舗装 t=70mm	114	m2			V000000100 00 単第0 -0016 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.9	m2			SPK25040159 00 単第0 -0011 表
区画線工	1	式			Y1G0209レベル2
区画線工	1	式			Y1G020901レベル3
溶融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1G02090101レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	89	m			SDT00001 00 単第0 -0025 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式) 破線_15cm	5	m			SDT00001 00 単第0 -0026 表
道路付属施設工	1	式			Y1G0211 レベル2
道路付属物工	1	式			Y1G021102 レベル3
道路鋏 【道路鋏規格,施工区分,施工規模】		個			Y1G02110203 レベル4
道路鋏(貼付式) 設置 両面反射 [規]10個以上30個未満	15	個			SS000091 00 単第0 -0027 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	83	m			SPK25040307 00 単第0 -0028 表

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	34	m2			SPK25040306 00 単第0 -0029 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】	1	式			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)	2	m3			SPK25040155 00 単第0 -0030 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	4	t			T9006 00
現場発生品運搬 【発生材種類】		回			Y1E01121603レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下	1.2	t			SPK25040411 00 単第0 -0031 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑（ヘビーH3）	1.2	t			F0000000002 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	50	人			R0369 00
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					

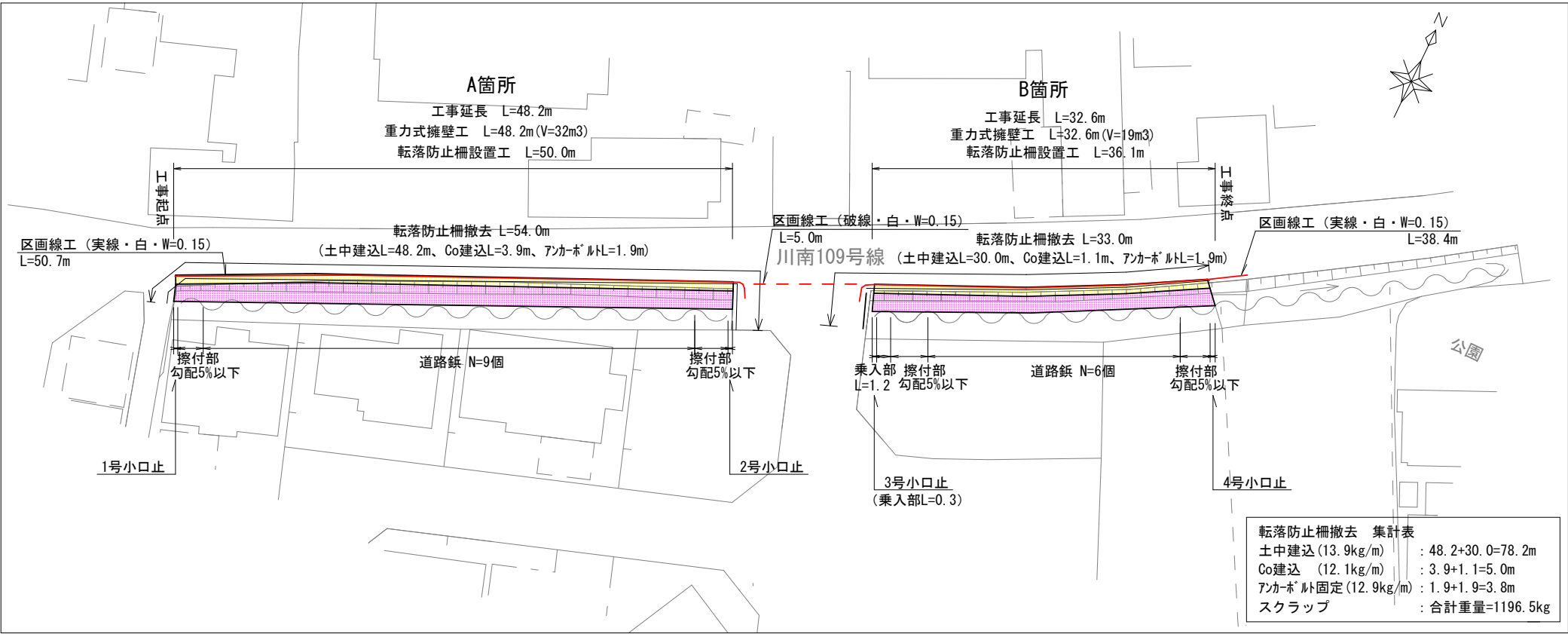
本工事費 内訳表

頁0 -0013

[illegible]

図面番号	2/4	縮 尺	図示
工 種	道路転落事故防止工事		
種 別	各種図面	番号	1/1
路 線 名	川南109号線・7-2		
工事箇所	福山市神辺町地内		
福 山 市			

平面図 S=1/500

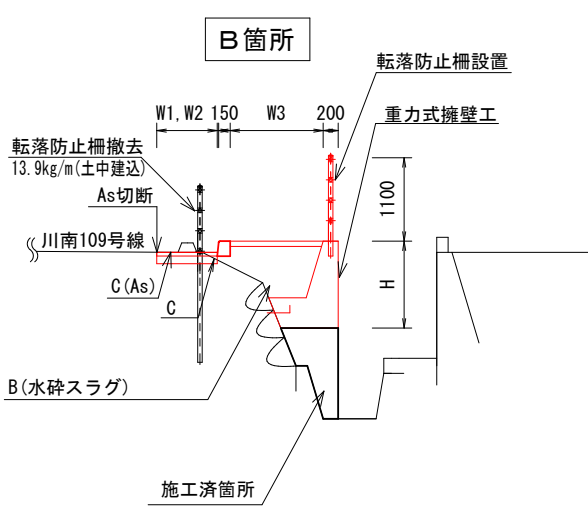
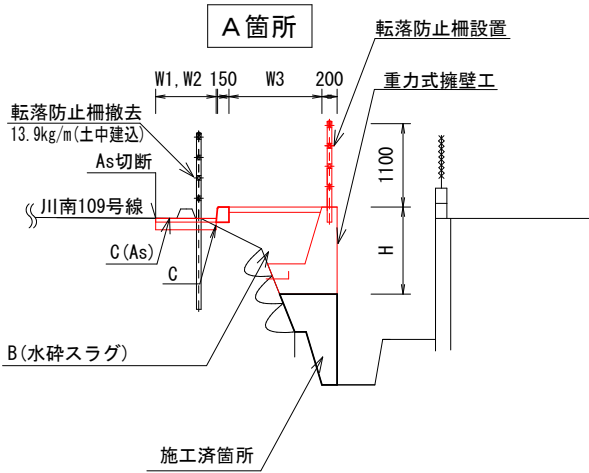


標準横断面図 S=1/100

※伸縮目地の間隔は10m以下とする
※Co舗装の表面は箒目仕上げとする

凡例

W1	表層 (再生密粒度As20)
W2	上層路盤 (RM-30)
W3	Co舗装 (18-8-20BB)
Co	重力式擁壁
PI (PI')	型枠
C	掘削
B	敷均し・水締め
C (As)	As取壊し



以下を参考図書とする

施工単価表

頁0 -0001

横断・転落防止柵 コンクリート建込
 ビーム式・パネル式 [規]100m未満

SS000145

單第0 -0001 表

転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0002

箱抜き
型枠各種
機械構成比：0.00%

SPK25040261

単第0 -0002 表

1
標準単価：817.75000

m 当り

労務構成比：62.13%

材料構成比：37.87%

市場単価構成比：0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	62.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
円形紙管 Φ90×2.6	37.87%		円形型枠 内径100×2.7×4,000(mm)		F0000000003 TTPT00385
積算単価			積算単価		EP001
A=6 C=1 型枠各種 -(全ての費用)			B=3 【F】円形型枠(m)		

施工単価表

頁0 -0003

横断・転落防止柵 アンカーボルト固定
材料費(各種)

SS000147

單第0 -0003 表

1 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0004

横断・転落防止柵 防護柵撤去
土中建込

SS000153

單第0 -0004 表

1 m 当り

ビーム式・パネル式

[illegible]

施工単価表

頁0 -0005

横断・転落防止柵 防護柵撤去
コンクリート建込

SS000153

單第0 -0005 表

ビーム式・パネル式

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0006

横断・転落防止柵 防護柵撤去
アンカーボルト固定

SS000153

單第0 -0006 表

ビーム式・パネル式

m

当り

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 標準
SPK25040001
材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0007 表
1
標準単価: 1,241.00000 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0008

敷均し・水締め
人力

V000000300

單第0 -0008 表

100

m3 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0009

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間有り 距離27.0km以下(17.0km超)

単第0 -0009 表
1
標準単価: 5,719.50000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=56 距離27.0km以下(17.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0010

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比: 3.88% 労務構成比: 16.39% 材料構成比: 79.73% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040157
コンクリートポンプ車打設

単第0 -0010 表
1
標準単価: 27,663.00000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	3.85%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.76%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	78.96%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.77%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0011

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0010 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.88%

勞務構成比：

16.39%

材料構成比: 79.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

27,663.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0011 表

1
標準単価: 10,100.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.66%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.14%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.51%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0013

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

單第0 -0012 表

一般構造物 [規]10t未滿

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK25040114

単第0 -0013 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.15% 労務構成比: 95.53% 材料構成比: 2.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 684.28000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.03%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm	0.72%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.89%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0015

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK25040114

單第0 -0013 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.15% 労務構成比: 95.53%

材料構成比: 2.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

684.28000

[illegible]

施工単価表

目地板

1工事当り使用量30m2未満

機械構成比：0.00%

SPK25040118

瀝青繊維質目地板 t=10mm

労務構成比：64.40%

材料構成比：35.60%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0014 表

1

標準単価：4,077.30000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	35.60%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青繊維質目地板 t=10mm		

施工単価表

頁0 -0017

水抜部コンクリート舗装

V000000200

單第0 -0015 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

コンクリート舗装

V000000100

單第0 -0016 表

t=70mm

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0020

1号小口止コンクリート

SPK25040051

単第0 -0018 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.83% 労務構成比: 68.15% 材料構成比: 30.02% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 72,749.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.83%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.04%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0021

1号小口止コンクリート

SPK25040051

單第0 -0018 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.83%

勞務構成比：

68.15%

材料構成比: 30.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

72,749.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

2号小口止コンクリート

SPK25040051

単第0 -0019 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.83% 労務構成比: 68.15% 材料構成比: 30.02% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 72,749.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.83%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.04%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0023

2号小口止コンクリート

SPK25040051

單第0 -0019 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比:	1.83%	労務構成比:	68.15%	材料構成比:	30.02%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	72,749.00000
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------	-------	--------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

3号小口止コンクリート

SPK25040051

単第0 -0020 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.83%

労務構成比: 68.15%

材料構成比: 30.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

72,749.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.83%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.04%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0025

3号小口止コンクリート

SPK25040051

單第0 -0020 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.83%

勞務構成比：

68.15%

材料構成比: 30.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

72,749.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

4号小口止コンクリート

SPK25040051

単第0 -0021 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.83% 労務構成比: 68.15% 材料構成比: 30.02% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 72,749.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.83%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.44%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.04%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0027

4号小口止コンクリート

SPK25040051

單第0 -0021 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.83%

勞務構成比：

68.15%

材料構成比: 30.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

72,749.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

歩車道境界ブロック

SPK25040290

単第0 -0022 表

A種(150/170×200×600) 片斜片面R

設置 RC-40 養生工有り

1 m 当り

機械構成比: 0.32% 労務構成比:

67.15%

材料構成比: 32.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,679.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.32%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	25.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.45%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	11.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
型わく工	10.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(JISA5371)A 150/170×200×600 片斜片面R,参考質量45kg	21.91%		歩車道境界ブロック A種 150/170×200×600		TTPCD0163 TTPT00218
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	9.63%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
再生クラッシャーラン 40~0mm	0.69%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008

施工単価表

頁0 -0029

歩車道境界ブロック

SPK25040290

单第0 -0022 表

A種(150/170×200×600) 片斜片面R

設置 RC-40 養生工有り

1

m 当り

機械構成比: 0.32% 労務構成比:

67.15%

材料構成比: 32.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

7,679.20000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0023 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0031

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0023 表

RM-30

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

全仕上り厚100mm 1層施工

標準単価: 1 m2 当り 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0032

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0024 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 44.34%

材料構成比: 55.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,891.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	50.52%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.48%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0024 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

2,891.10000

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 44.34%

材料構成比: 55.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油		0.17%		ガソリンレギュラースタンド			TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		0.03%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)			B=50	1層当り平均仕上り厚(mm)		
C=6	再生密粒度アスファルト混合物(20)			E=2	PK-3		
G=1	-			H=1	-		
I=1	-(全ての費用)						
【アスファルト混合物単価】							
1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値)							
1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0025 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0035

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0025 表

実線 15cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0026 表

名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 破線_15cm 時間的制約なし		1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白		598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm		26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用		26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		46.200	L			
諸雑費		1	式			
*** 合計 ***		1,000	m			
*** 単位当たり ***		1	m			
A=1 C=5 E=1	昼間施工 破線_15cm アスファルトに設置の場合			B=1 D=1 F=1	白色 塗布厚t=1.5mm 時間的制約なし	
G=1 I=1	- -			H=1 J=1	- -(全ての費用)	

施工単価表

頁0 -0037

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0026 表

破線 15cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

道路鋏(貼付式)

SS000091

單第0 -0027 表

設置 両面反射 [規]10個以上30個未滿

個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

舗装版切断 SPK25040307 単第0 -0028 表
アスファルト舗装版 15cm以下
機械構成比: 15.05% 労務構成比: 58.43% 材料構成比: 26.52% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m 当り 700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0040

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0028 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 217.37000

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0029 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0030 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 4,846.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=57 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t積2.9t吊
機械構成比: 13.79% 労務構成比: 83.40% 材料構成比: 2.81% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040411
片道運搬距離2.0km以下

単第0 -0031 表
1
標準単価: 960.27000
t 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下			B=1 DID区間無し		

数 量 総 括 表								
レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数	計 量 数	上 量 数
道路転落事故防止工事（川南109号線・7-2）								
道路改良								
	防護柵工							
		防止柵工						
			転落防止柵	転落防止柵 コンクリート建込 4段ビーム白色	m	82.4	82	図面4/4 参考割付図
				箱抜き 円形型枠 φ90×2.6mm	m	5.8	6	〃
				転落防止柵 アンカーボルト固定 4段ビーム白色	m	3.7	4	〃
				防護柵撤去 土中建込	m	78.2	78	図面2/4 平面図
				防護柵撤去 Co建込	m	5.0	5	〃
				防護柵撤去 アンカーボルト固定	m	3.8	4	〃
	道路土工							
		掘削工						
			掘削	掘削 小規模 標準	m3	6.4	6	計第 1表
		路床盛土工						
			敷均し・水締め		m3	57.5	60	計第 4表
	擁壁工							
		作業土工						
			購入材	土工用水砕スラグ5mm以下	m3	76.5	80	57.5*1.33
			土砂等運搬	小規模 表土 DID有 距離17.0km以下	m3	6.4	6	
			土砂処分	表土 再生工場搬入	m3	6.4	6	
		場所打擁壁工						
			重力式擁壁工	コンクリート 無筋・鉄筋 18-8-40BB ポンプ車打設	m3	51.5	52	計第 3表
				型枠（擁壁工） 一般型枠	m2	212.0	212	〃
				鉄筋工 SD345 D13	t	0.064	0.06	図面4/4
				コンクリート削孔 電動ハンマドリル	孔	160	160	〃
				目地板 瀝青繊維質目地板 t=10mm	m2	4.9	5	〃
				水抜管 VU管 φ75	m	48.0	48	〃
				水抜部 コンクリート舗装	m2	0.26	0.3	〃
				水抜部 コンクリート舗装型枠	m2	0.12	0.1	〃
			1号小口止コンクリート	18-8-40BB	m3	0.24	0.2	〃
			2号小口止コンクリート	〃	m3	0.26	0.3	〃
			3号小口止コンクリート	〃	m3	0.24	0.2	〃
			4号小口止コンクリート	〃	m3	0.22	0.2	〃
	縁石工							
		縁石工						
			歩車道境界ブロック	A種 片斜片面R	m	65.5	66	21.1×2+13.3+11.8 -0.089(VU外径)×20
	舗装工							
		舗装工						
		上層路盤	RM-30 t=100mm		m2	63.8	64	計第 2表
		表層	表層 再生密粒度As(20) t=50mm PK-3		m2	63.8	64	〃
		コンクリート舗装	コンクリート 18-8-20BB t=70mm		m2	113.7	114	計第 5表
		〃	型枠（コンクリート舗装） 一般型枠		m2	0.9	0.9	〃
	区画線工							
		区画線工						
			溶融式区画線	区画線設置 実線 白 幅15cm	m	89.1	89	図面2/4 平面図 50.7+38.4
			〃	区画線設置 破線 白 幅15cm	m	5.0	5	図面2/4 平面図
	道路付属施設工							
		道路付属物工						〃
			道路鋳	道路鋳（貼付式） 両面反射 10個以上30個未満	個	15.0	15	図面2/4 平面図 9+6
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			舗装版切断	舗装版切断 As舗装版 t=15cm以下	m	82.6	83	0.5+48.2+0.1+0.6 +32.6+0.6
			舗装版破砕	舗装版破砕積込	m2	33.6	34	計第 1表
			殻運搬	殻運搬 舗装版破砕 DID無 運搬距離7.0km以下	m3	1.7	2	33.6*0.05
			殻処分	As殻 再生工場搬入	t	4.0	4	1.7*2.35
		運搬処理工						
			現場発生品運搬	2t級2.9t吊 DID無 運搬距離2.0km以下	t	1.2	1.2	図面2/4 平面図
				スクラップ ヘビーH3	t	1.2	1.2	

計第1表	作業土工・舗装版取壊工 数 量 計 算 表										
測 点	距 離	掘削			舗装版破碎						摘 要
		C	平 均	立 積	C(As)	平 均	平 積				
A箇所											
SECT. 0. 0		0. 08			0. 5						
SECT. 3. 0	3. 0	0. 08	0. 08	0. 2	0. 5	0. 50	1. 5				
SECT. 24. 1	21. 1	0. 08	0. 08	1. 7	0. 1	0. 30	6. 3				
SECT. 45. 2	21. 1	0. 08	0. 08	1. 7	0. 1	0. 10	2. 1				
SECT. 48. 2	3. 0	0. 08	0. 08	0. 2	0. 1	0. 10	0. 3				
B箇所											
SECT. 0. 0		0. 08			0. 6						
	3. 0	0. 08	0. 08	0. 2	0. 6	0. 60	1. 8				
SECT. 16. 3	13. 3	0. 08	0. 08	1. 1	0. 9	0. 75	10. 0				
SECT. 28. 1	11. 8	0. 08	0. 08	0. 9	0. 6	0. 75	8. 9				
SECT. 32. 6	4. 5	0. 08	0. 08	0. 4	0. 6	0. 60	2. 7				
合 計	80. 8			6. 4			33. 6				

計第2表	舗装工 数 量 計 算 表										
測 点	距 離	表層			上層路盤						摘 要
		W1	平 均	平 積	W2	平 均	平 積				
A箇所											
		0. 80			0. 80						
SECT. 3. 0	2. 7	0. 80	0. 80	2. 2	0. 80	0. 80	2. 2				
SECT. 24. 1	21. 1	0. 80	0. 80	16. 9	0. 80	0. 80	16. 9				
SECT. 45. 2	21. 1	0. 80	0. 80	16. 9	0. 80	0. 80	16. 9				
	2. 7	0. 80	0. 80	2. 2	0. 80	0. 80	2. 2				
B箇所											
		0. 80			0. 80						
	2. 7	0. 80	0. 80	2. 2	0. 80	0. 80	2. 2				
SECT. 16. 3	13. 3	0. 80	0. 80	10. 6	0. 80	0. 80	10. 6				
SECT. 28. 1	11. 8	0. 80	0. 80	9. 4	0. 80	0. 80	9. 4				
	4. 2	0. 80	0. 80	3. 4	0. 80	0. 80	3. 4				
合 計	79. 6			63. 8			63. 8				

計第3表	コンクリート工 数 量 計 算 表										
測 点	距 離	重力式擁壁			型枠（擁壁）						摘 要
		Co	平 均	立 積	P1	平 均	平 積		平 均	立 積	
A箇所											
SECT. 0. 0		0. 6			2. 56						
SECT. 3. 0	3. 0	0. 7	0. 65	2. 0	2. 86	2. 71	8. 1				
SECT. 24. 1	21. 1	0. 7	0. 70	14. 8	2. 80	2. 83	59. 7				
SECT. 45. 2	21. 1	0. 6	0. 65	13. 7	2. 58	2. 69	56. 8				
SECT. 48. 2	3. 0	0. 5	0. 55	1. 7	2. 27	2. 43	7. 3				
B箇所											
SECT. 0. 0		0. 5			2. 04						
	3. 0	0. 6	0. 55	1. 7	2. 35	2. 20	6. 6				
SECT. 16. 3	13. 3	0. 6	0. 60	8. 0	2. 72	2. 54	33. 8				
SECT. 28. 1	11. 8	0. 6	0. 60	7. 1	2. 35	2. 54	30. 0				
	3. 0	0. 5	0. 55	1. 7	2. 04	2. 20	6. 6				
SECT. 32. 6	1. 5	0. 5	0. 50	0. 8	2. 04	2. 04	3. 1				
合 計	80. 8			51. 5			212. 0				

計第4表	道路土工 数量計算表										
測 点	距 離	敷均し・水締め									摘 要
		B	平	均 立 積		平	均 平 積		平	均 立 積	
A箇所											
		0.6									
SECT. 3. 0	2. 7	0. 7	0. 65	1. 8							
SECT. 24. 1	21. 1	0. 9	0. 80	16. 9							
SECT. 45. 2	21. 1	0. 7	0. 80	16. 9							
	2. 7	0. 6	0. 65	1. 8							
B箇所											
		0. 5									
	2. 7	0. 6	0. 55	1. 5							
SECT. 16. 3	13. 3	0. 7	0. 65	8. 6							
SECT. 28. 1	11. 8	0. 6	0. 65	7. 7							
	3. 0	0. 5	0. 55	1. 7							
	1. 2	0. 5	0. 50	0. 6							
合 計	79. 6			57. 5							
計第5表	コンクリート舗装工 数量計算表										
測 点	距 離	コンクリート舗装			型枠 (Co舗装)						摘 要
		W3	平	均 平 積	P1'	平	均 平 積				
A箇所											
		1. 6			0. 07						
SECT. 3. 0	2. 7	1. 6	1. 60	4. 3	0. 07	0. 07	0. 2				
		1. 4									
SECT. 24. 1	21. 1	1. 4	1. 40	29. 5							
SECT. 45. 2	21. 1	1. 4	1. 40	29. 5							
		1. 6			0. 07						
	2. 7	1. 6	1. 60	4. 3	0. 07	0. 07	0. 2				
B箇所											
		1. 6			0. 07						
	2. 7	1. 6	1. 60	4. 3	0. 07	0. 07	0. 2				
		1. 4									
SECT. 16. 3	13. 3	1. 4	1. 40	18. 6							
SECT. 28. 1	11. 8	1. 4	1. 40	16. 5							
		1. 6			0. 07						
	4. 2	1. 6	1. 6	6. 7	0. 07	0. 07	0. 3				
合 計	79. 6			113. 7			0. 9				